

定例会議会議録

開催日時	令和3年1月20日(水) 午前10時00分～午後0時40分
開催場所	公安委員会室、特別会議室
区分	『全体会議』議題・要旨
【報告事項】	<p>1 令和2年中における被疑者取調べ監督の実施状況について</p> <p>総務部長から、「令和2年中における被疑者取調べ件数は、1万9,967件(前年比+927件)であった。刑法犯認知件数の減少に伴い、刑法犯の取調べ件数は減少しているが、特別法や道路交通法の取調べ件数が増加している。また、深夜の取調べ件数は若干減少し、長時間の取調べ件数は微増している。次に、取調べ室の視認の実施状況について、取調べ室の年間視認回数は、9,573回(前年比-3,302回)で減少したが、これは、被疑者取調べ適正化のための監督に関する規則の改正により、取調べ全件を視認するのではなく、取調べ官による視認がいつ行われるのか分からないという緊張感を与えつつ、抽出して視認を行うこととなったためである。警察本部の担当職員が警察署の状況を確認する巡察の実施状況は、県下25警察署に対し約52回実施し、関係簿冊の点検や取調べ監督官等に対する指導助言を行った。なお、被疑者取調べに関する苦情は11件あり、そのうち10件は弁護士からなされたものであり、取調べ官が威圧的な態度で取調べを行っている等の内容で、それらの苦情申出内容について調査を行ったが、監督対象行為はいずれも認められなかった。残りの1件については、検察官からの申出であり、警察で威圧的な取調べが行われたとの被疑者からの申出を連絡してきたものである。これについても調査を行ったところ、監督対象行為は認められなかった。今後も、捜査を主管しない管理部門において、趣旨に応じて適正な取調べが行われるように努めていく。」旨の報告があった。</p> <p>委員：一般においては、テレビ放送の影響により取調べに関する間違ったイメージが醸成される場合もあると認識しているが、実際はしっかりと規則に則った取調べが行われていることを、一般の人にも正しく理解してもらう必要があると感じており、そのためにも捜査をしっかりと結実させるようお願いしたい。</p> <p>総務部長：捜査に携わっていない立場の者が客観的に見て、適正な取調べが行われているということを機会あるごとに伝えていく。また、各部門のベテラン捜査員を取調べ伝承官に指定し、現在及び旧来の取調べ方法の差等について指導を行い、適正な取調べの実施に取り組んでいる。</p>
【議題外報告】	<p>1 東北自動車道における多重交通事故について</p> <p>交通部長から、「令和3年1月19日(火)午前11時40分ころ、東北自動車道下り線373キロポスト付近から377キロポスト付近(古川インターチェンジの南北約4キロメートル)において、155台の車両(うち事故車両72台)が関係する多重交通事故が発生した。死傷者数については、18人のうち1人が亡くなった。東北自動車道において風雪によりホワイトアウトが発生し、視界不良により多重事故が発生したものであり、古川インターチェンジの北方約2.5キロメートル(栗原市方面)に142台(うち事故車両59台)、南方約1.5キロメートル(仙台市方面)に13台(うち事故車両13台)の車両が立ち往生した。警察として、負傷者の救出・救助及び立ち往生車両の早期移動を最優先に行い、全ての関係車両は同日午後8時ころには高速道路から移動し、翌20日(水)の午前1時30分に全ての通行止めを解除した。今後は、当該事故の詳細な捜査を行い事故の解明に努め、ネクスコなどの関係機関と連携しながら、再発防止のための協議を行っていく。」旨の報告があった。</p> <p>委員：今回の事故が発生した地域は、非常に風が強い、雪が積もるなど、状況では非常に走行しにくい危険な地点だと認識している。今後このような大きな多重事故が発生しないよう、しっかりと事故の</p>

検証・解明をお願いしたい。

交通部長：過去に、今回の事故の発生場所と同じ場所で64台が関係する大きな事故が発生している。国土交通省等が設置した降雪からの防護柵の設置などの対策はとられているが完全ではないことから、今回の多重事故の原因の究明も含め、関係機関と協議等を行い、今後大きな事故が発生しないよう努めていく。

区分	『個別審議等会議』
【決裁事項】	<p>1 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等 交通聴聞官から、運転免許取消処分に係る意見の聴取等の結果、15件の報告と説明がなされ、審議の上、量定が行われた。</p> <p>2 公安委員会苦情の受理について（2件） 公安委員会補佐室長から、警察署の告訴不受理に係る公安委員会苦情及び警察署の対応に係る公安委員会苦情の受理について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>3 審査請求の受理について 監察課長から、運転免許効力停止処分に係る審査請求の受理について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p>4 審査請求の裁決案について（2件） 監察課長から、運転免許証更新処分に係る審査請求の裁決案及び運転免許取消処分に係る審査請求の裁決案について説明がなされ、議の上、決裁が行われた。</p> <p>5 風俗営業者に対する営業停止命令に係る聴聞の実施について 生活安全企画課管理官から、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく風俗営業店経営者に対する聴聞の実施について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p>
【報告事項】	<p>1 警察に対する苦情について（令和2年12月末現在） 広報相談課長から、警察に対する苦情事案（令和2年12月中終結報告分）について報告があった。</p> <p>2 12月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について 県民安全対策課人身安全対策官から、令和2年12月中におけるストーカー規制法に基づく「禁止命令」の実施結果について、報告があった。</p> <p>3 12月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について 県民安全対策課人身安全対策官から、令和2年12月中におけるストーカー規制法に基づく「警告」の実施結果について、報告があった。</p> <p>4 公安条例許可申請について（令和2年12月分） 警備課管理官から、令和2年12月中における、公安条例許可申請状況について報告があった。</p> <p>5 小型無人機等の飛行に関する通報書の受理について（令和3年第1号・第2号） 警備課管理官から、小型無人機等の飛行に関する通報書（令和3年第1号・</p>

第2号)の受理について報告があった。